

同じ空の下で

～招かれた人々～

作 なかとしお
演出 岡田一彦

2025年6月

7日(土) 8日(日)

14:00～/18:30～ 14:00～

※開場は開演の30分前

昭和 cultura 小劇場

2025年6月

14日(土) 15日(日)

14:00～/18:30～ 14:00～

※開場は開演の30分前

中村 cultura 小劇場

入場料

大人 3,000 円

中高生 1,000 円

名古屋市文化振興事業団友の会会員(前売のみ)
障がい者手帳等をお持ちの方10%OFF

主催/「同じ空の下で～招かれた人々～」上演実行委員会

共催/公益財団法人 名古屋市文化振興事業団「昭和 cultura 小劇場」「中村 cultura 小劇場」

協力/愛知県高等学校教職員組合、愛知県労働者連合会(愛労連)、愛知・県民の手による平和を願う演劇の会、演劇クルー遊楽演、劇団名芸

劇団 座・なかむら、子どもミュージカル劇団 show-Wa!、つぶれそう一座、名古屋演劇鑑賞会、なごや芝居の広場、人業劇団ひらき座

同じ空の下で ～招かれた人々～

あらすじ

ある日、名古屋近郊の下請け部品会社社長、斎藤一雄の家に、長女のみづきがフィアンセを家に連れてくる。ところがその男は、「技能実習生」として来日して働いていたベトナム人だった。自分の会社でも「実習生」を多く働かせている一雄は、思わず、日本での厳しい在留・労働条件を説いてしまい、「私の結婚に反対なの」と長女はフィアンセと共に帰ってしまう。

この事態は、妹の明香里とその所属するダンスグループ仲間や、近所の主婦たちに知られ、波紋が広がるばかりか、更に、実家の親や親族たちが会社の今後と関わる出来事と一雄の家に押しかけてくる騒動となる。

妹の明香里たちは、かつてSNSなどで大きく全国的に知られた、名古屋入管内で起きた「ウイシュマさん死亡事件」の裁判や、日本での「外国人」を巡る、人権も保障されていない社会状況を訴える「ドキュメンタリー演劇」を観に行ったりして、事態の深刻さに心を痛めるが……。

2025年
4月1日(火)
チケット
販売開始

問い合わせ(チケット申し込み)

いのこ福代 ☎ 070-5037-0320

✉ hfukuyo26122@gmail.com ➡

各出演者

昭和 cultura 小劇場 (土日祝日も営業、月曜休館)

中村文化小劇場 (土日祝日も営業、月曜休館)

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

名古屋市中区栄3-18-1 ☎ 052-249-9387

(平日9:00～17:00 チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口

アマノ芸術創造センター名古屋、青少年文化センター名古屋能楽堂、演劇練習館、市民ギャラリー栄東山荘、市内の文化小劇場など

芸文プレイガイド (月曜定休(月が祝日の場合翌日))

名古屋市中区東桜1-13-2

愛知芸術文化センター地下2階 ☎ 052-972-0430

(平日10:00～19:00 土日祝日10:00～18:00)

キャスト

安藤明日香

宇佐美知代

近藤麻紀

田中美妃

徳島牧子

三輪田明美

好姫

熊埜御堂正之

白石光汰

日比野正裕

渡辺 泰

飯島由唯香

寛 泉

佐藤亜紀

みそら

藤夏ゆかり

武藤陽子

今村しんすけ

小嶋隆之

土屋 博

藤角宙澄

今井光子

かわむら敏子

白石美香

寺本久美子

三冨 桃

横井理央

河合将弘

酒井 信

西岡 昇

舟橋健一

スタッフ

演出助手／安藤明日香、近藤麻紀、松本広子

舞台監督／鈴木寛史

舞台美術／岡田 保(演劇組織KIMYO)

大道具／かすがい創造庫

照明／坂下孝則(舞光舎)

音響／後藤佳子

振付／音上観詩

小道具／寛 泉

イラスト／三輪田明美

チラシデザイン／足立 司

写真／服部義安

制作／いのこ福代、安藤明日香、岡本伸子、舟橋健一

昭和 cultura 小劇場

名古屋市昭和区花見通1-41-2

☎ 052-751-6056

- ・地下鉄鶴舞線「川名」下車、2番出口より徒歩2分
- ・市バス「昭和 cultura 小劇場」下車、徒歩すぐ(栄18、金山11、昭和巡回系統)



中村文化小劇場

名古屋市中村町茶ノ木25

☎ 052-411-4565

- ・地下鉄東山線「中村公園」下車、3番出口より北へ徒歩10分
- ・市バス「豊国神社」下車すぐ(名駅25(右・左まわり)、中村巡回系統)

